



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

上場会社名 株式会社ユニテッドアローズ 上場取引所 東  
コード番号 7606 URL <http://www.united-arrows.co.jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員CEO(氏名) 松崎 善則  
問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員CFO(氏名) 中澤 健夫 TEL 03-6804-2820  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	123,638	9.4	8,764	9.1	8,922	1.7	6,696	32.2
2025年3月期第3四半期	112,988	13.3	8,035	38.1	8,771	37.9	5,063	19.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 6,646百万円(31.6%) 2025年3月期第3四半期 5,049百万円(20.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	242.49	—
2025年3月期第3四半期	183.44	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	79,163	42,665	53.9	1,544.72
2025年3月期	70,142	37,821	53.9	1,369.92

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 42,665百万円 2025年3月期 37,821百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	17.00	—	46.00	63.00
2026年3月期	—	20.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	54.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,677	9.8	9,000	12.7	9,034	5.8	5,084	18.7	184.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	30,213,676株	2025年3月期	30,213,676株
2026年3月期3Q	2,593,396株	2025年3月期	2,605,286株
2026年3月期3Q	27,615,332株	2025年3月期3Q	27,603,259株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	
(1) 経営成績に関する説明 .....	
(2) 財政状態に関する説明 .....	
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	
四半期連結損益計算書 .....	
第3四半期連結累計期間 .....	
四半期連結包括利益計算書 .....	
第3四半期連結累計期間 .....	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	
(継続企業の前提に関する注記) .....	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	
(セグメント情報等の注記) .....	
(重要な後発事象) .....	

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、アメリカの政策動向や国際情勢による世界経済への影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続いています。衣料品小売業界は、賃上げによる消費拡大期待がある一方、原材料や人件費などのコスト上昇や恒常的な物価上昇による消費マインドの下振れリスクに加え、記録的猛暑による秋物動向への影響がみられるなど、厳しい経営環境にあります。

このような状況の下、当社は2033年3月期を最終年度とする長期ビジョン「美しい会社ユニテッドアローズ、真善美を追求し続けることでサステナブルな社会の実現に貢献し、お客様に愛され続ける高付加価値提供グループになる」とともに、その達成を目指して2026年3月期を最終年度とする中期経営計画「感動提供 お客様と深く広く繋がる」を策定し、3つの戦略を推進しています。

中期経営計画最終年度となる2026年3月期は「新しい価値提供を加速する」を経営方針に掲げ、3つの戦略により長期ビジョンと中期経営計画の実現を目指しています。

1つ目のUA CREATIVITY戦略では、既存事業の成長拡大、ブランド力の強化、(株)コーエンの再成長に向けて取り組んでいます。既存事業の成長拡大では、長い夏を前提としたシーズンMDへの修正や冬物アウターの売上に依存しない商品構成への見直し等が奏功し、単体の小売及びネット通販既存店売上高が前年同期比106.5%と安定的な売上を確保しました。売上総利益率については、単体において春夏セール売上が増加したこと等による影響はあったものの、価格設定の精緻化や秋冬商品の好調な定価販売動向に加え、株式会社コーエンにおいて前連結会計年度の在庫評価損拡大の反動を含めて改善が進んだことにより、2015年3月期の第3四半期連結累計期間以来の水準を維持しました。ブランド力の強化に向けては、主力事業で著名人を起用した広告宣伝の展開を継続したほか、新規出店や既存店の改装によりブランドの認知拡大やブランドイメージの向上に伴う売上拡大につなげています。株式会社コーエンは、売上総利益率の改善が図れたものの、不安定な気温動向や前連結会計年度に実施した大型店退店等の影響により減収となりました。なお2026年1月29日付で発表の通り、当社が保有する株式会社コーエンの全株式について、2026年3月2日でジーエット株式会社へ譲渡することを決議しております。

2つ目のUA MULTI戦略では、業容拡大に向けた事業開発やグローバル展開の拡大によって、当社の価値提供の領域を広げ、お客様層を拡大させることを目指しています。新たなお客様層の拡大やテイスト軸の課題解決に向けて、韓国発ライフスタイルセレクトショップ「NICE WEATHER (ナイスウェザー)」の東京、大阪地区への実店舗出店を行いました。韓国発バッグブランド「OSOI」では日本国内初のブランド単独実店舗を2店舗オープンしたほか、主力事業の実店舗における取り扱いも拡大しています。グローバル展開の拡大に向けては、中国大陸において2025年1月の上海地区への出店に続き、2026年3月には中国大陸2店舗目を深圳地区に出店する予定です。同じく2026年3月には台湾で15店舗目の出店、タイではフランチャイズ2号店の出店を予定するなど、着実に取り組みを進めています。2025年9月には自社運営の越境ECサイト「ユニテッドアローズ グローバル オンライン」をオープンしており、海外における当社ブランドの認知向上および販路拡大を目指します。

3つ目のUA DIGITAL戦略では、OMO(\*)の推進とサプライチェーンの最適化を軸に取り組んでいます。OMOの推進では、引き続き新会員制度が順調に稼働しており、会員売上が前年同期から2桁増となりました。過去1年に買上実績のあるアクティブ会員数の着実な増加に加え、年間で複数回購入される会員の比率も向上するなど各指標が安定的に伸長し、顧客基盤の強化につながっています。サプライチェーンの最適化では、新商品管理基幹システムが2025年4月より稼働しています。商品原価に関する情報の一元管理によって最適な生産背景を構築することで調達コストの抑制を図るほか、各店舗やネット通販サイトへの在庫配分の精度を向上させ販売機会ロスの縮小や物流コストの低減等を見込んでいます。

(\*) OMO: Online Merges with Offlineの略。オンラインとオフラインの融合を指す。

出退店については、トレンドマーケットで11店舗の出店、1店舗の退店、ミッド・トレンドマーケットで8店舗の

出店、アウトレットで1店舗の出店を実施した結果、当第3四半期連結会計期間末の小売店舗数は229店舗、アウトレットを含む総店舗数は257店舗となりました。

連結子会社の状況については、株式会社コーエン（決算月：1月）は減収、海外子会社の台湾聯合艾諾股份有限公司（決算月：1月）は増収となり、悠艾（上海）商貿有限公司（決算月：12月）は当連結会計年度より売上を計上しております。出退店については、株式会社コーエンは3店舗の出店、1店舗の退店により当第3四半期連結会計期間末の店舗数は76店舗、台湾聯合艾諾股份有限公司は4店舗の出店により同期間末の店舗数は14店舗、悠艾（上海）商貿有限公司は1店舗の出店により同期間末の店舗数は1店舗となっています。以上により、グループ全体での新規出店数は28店舗、退店数は2店舗、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は348店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比9.4%増の123,638百万円となりました。売上総利益は前年同期比10.3%増の66,070百万円となり、売上総利益率は前年同期から0.4ポイント改善の53.4%となりました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝強化による宣伝販促費、賃上げおよび人員増に伴う人件費、出店増および本社移転による減価償却費のほか、システム償却費等が増加したことで、前年同期比10.5%増の57,306百万円、売上高構成比は前年同期差0.4増の46.4%となりました。以上により、当第3四半期連結累計期間の営業利益は8,764百万円（前年同期比9.1%増）、経常利益は8,922百万円（前年同期比1.7%増）となりました。連結子会社である株式会社コーエンについて、当社が保有する全株式のジーエット株式会社への譲渡契約を締結したことにより、当該子会社の留保損失に係る繰延税金資産を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,696百万円（前年同期比32.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して6,946百万円(15.5%)増加の51,763百万円となりました。これは、商品が4,478百万円、未収入金が2,806百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2,074百万円(8.2%)増加の27,400百万円となりました。これは、店舗の出店などにより有形固定資産が2,300百万円、繰延税金資産が815百万円それぞれ増加した一方、無形固定資産が612百万円、差入保証金が403百万円それぞれ減少したことなどによります。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して3,898百万円(14.0%)増加の31,666百万円となりました。これは、短期借入金が7,172百万円増加した一方、未払金が1,929百万円、未払法人税等が1,583百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して279百万円(6.1%)増加の4,831百万円となりました。これは、資産除去債務が233百万円増加したことなどによります。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,844百万円(12.8%)増加の42,665百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により6,696百万円増加した一方、配当金の支払により1,830百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月2日を予定しているジーエット株式会社に対する株式会社コーエンの全株式の譲渡により、第4四半期に当該株式の譲渡損失が発生する見込みですが、当該譲渡に際して株式会社コーエンへの一定の債権放棄が発生することと同社の連結除外時点の純資産額が未確定であることから現時点では譲渡損失の金額につきまして精査中でありま  
す。そのため、2026年3月期の通期の連結業績予想につきまして2025年5月8日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,665	6,271
受取手形及び売掛金	185	112
商品	24,191	28,668
貯蔵品	539	587
未収入金	12,301	15,107
関係会社短期貸付金	3	10
その他	930	1,005
流動資産合計	44,816	51,763
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,919	7,362
機械及び装置（純額）	469	1,166
土地	569	569
建設仮勘定	230	14
その他（純額）	1,016	1,392
有形固定資産合計	8,205	10,506
無形固定資産		
ソフトウェア	1,663	5,099
ソフトウェア仮勘定	4,113	64
その他	28	27
無形固定資産合計	5,804	5,191
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	23	18
差入保証金	7,624	7,221
繰延税金資産	2,204	3,019
その他	1,464	1,442
貸倒引当金	△2	-
投資その他の資産合計	11,314	11,702
固定資産合計	25,325	27,400
資産合計	70,142	79,163
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,636	11,974
電子記録債務	929	1,771
短期借入金	1,028	8,200
未払金	7,133	5,205
未払法人税等	2,633	1,050
賞与引当金	2,043	1,054
役員賞与引当金	48	32
株式給付引当金	-	100
資産除去債務	211	191
その他	2,103	2,086
流動負債合計	27,767	31,666
固定負債		
資産除去債務	4,407	4,640
株式給付引当金	92	30
その他	53	160
固定負債合計	4,552	4,831
負債合計	32,320	36,498

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,538	4,538
利益剰余金	37,594	42,460
自己株式	△7,040	△7,012
株主資本合計	38,122	43,015
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△300	△350
その他の包括利益累計額合計	△300	△350
純資産合計	37,821	42,665
負債純資産合計	70,142	79,163



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	112,988	123,638
売上原価	53,082	57,567
売上総利益	59,906	66,070
販売費及び一般管理費	51,871	57,306
営業利益	8,035	8,764
営業外収益		
受取利息	0	5
為替差益	20	150
受取賃貸料	9	6
持分法による投資利益	472	-
移転補償金	194	-
その他	104	81
営業外収益合計	803	244
営業外費用		
支払利息	9	30
賃貸費用	10	1
持分法による投資損失	-	4
その他	46	49
営業外費用合計	66	86
経常利益	8,771	8,922
特別損失		
固定資産除却損	240	92
減損損失	318	571
関係会社出資金売却損	379	-
本社移転費用	-	70
特別損失合計	938	734
税金等調整前四半期純利益	7,833	8,187
法人税、住民税及び事業税	2,615	2,304
法人税等調整額	153	△813
法人税等合計	2,769	1,491
四半期純利益	5,063	6,696
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,063	6,696

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	5,063	6,696
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△14	△49
その他の包括利益合計	△14	△49
四半期包括利益	5,049	6,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,049	6,646
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,833	8,187
減価償却費	932	1,327
無形固定資産償却費	356	982
長期前払費用償却額	561	386
減損損失	318	571
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△248	△989
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	13	△15
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△2
受取利息及び受取配当金	△0	△5
支払利息	9	30
移転補償金	△194	-
本社移転費用	-	70
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,962	△2,608
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,968	△4,502
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	53	162
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,735	1,172
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	773	△115
持分法による投資損益 (△は益)	△472	4
関係会社出資金売却損	379	-
その他	27	△61
小計	5,147	4,596
利息及び配当金の受取額	0	5
利息の支払額	△9	△30
移転補償金の受取額	194	-
本社移転費用の支払額	-	△124
法人税等の支払額	△982	△3,776
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,351	670
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,932	△5,262
資産除去債務の履行による支出	△37	△139
無形固定資産の取得による支出	△2,261	△907
長期前払費用の取得による支出	△248	△554
差入保証金の差入による支出	△762	△296
差入保証金の回収による収入	45	697
関係会社株式の取得による支出	△70	-
関係会社短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△5	△6
関係会社長期貸付金の貸付による支出	△45	-
関係会社長期貸付金の回収による収入	-	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,317	△6,468
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,856	7,172
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,493	△1,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,361	5,379
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	16
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	395	△401
現金及び現金同等物の期首残高	6,486	6,655
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,882	6,253

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

##### 【セグメント情報】

##### I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

##### II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社グループは衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

##### 子会社株式の譲渡

1. 当社は、2026年1月29日に、当社の連結子会社である株式会社コーエン（以下、「コーエン」）の当社が保有する全株式をジーエット株式会社（以下、「Gyet 社」）に譲渡する旨の株式譲渡契約を締結いたしました。

##### 2. 株式譲渡の理由

アパレルおよびウェルネス分野における M&A やブランド再編を積極的に進めている Gyet 社、および同社が業務提携をしておりブランド再生支援において長年の知見と実行力を有しているジーエフホールディングス株式会社との連携により、当社の掲げる「選択と集中」方針の実現とコーエンの収益改善が図れるものと認識しております。

##### 3. 株式譲渡に関する相手先の概要

ジーエット株式会社

##### 4. 株式譲渡の時期

- |             |               |
|-------------|---------------|
| (1) 株式譲渡契約日 | 2026年1月29日    |
| (2) 株式譲渡日   | 2026年3月2日（予定） |

##### 5. 異動する子会社の概要

- |              |                                      |
|--------------|--------------------------------------|
| (1) 名称       | 株式会社コーエン                             |
| (2) 事業内容     | アパレル衣料品の企画、製造、販売                     |
| (3) 当社との取引内容 | 当社取締役4名が役員を兼任しているほか、業務委託等の取引をしております。 |

##### 6. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況（予定）

- |               |                                      |
|---------------|--------------------------------------|
| (1) 譲渡前の所有株式数 | 2,000 株（議決権の数：2,000 個）（議決権所有割合：100%） |
| (2) 譲渡株式数     | 2,000 株（議決権の数：2,000 個）               |
| (3) 譲渡価額      | 2億円                                  |
| (4) 譲渡後の所有株式数 | 0 株（議決権の数：0 個）                       |

##### 7. 今後の見通し

本件株式譲渡の実行により、コーエンは当社の連結子会社から除外されます。本件株式譲渡に際してコーエンへの一定の債権放棄が発生することと同社の連結除外時点の純資産額が未確定であることから、2026年3月期の通期連結業績に与える影響につきましては現在精査中であります。